

第31章 地域編⑦：南部

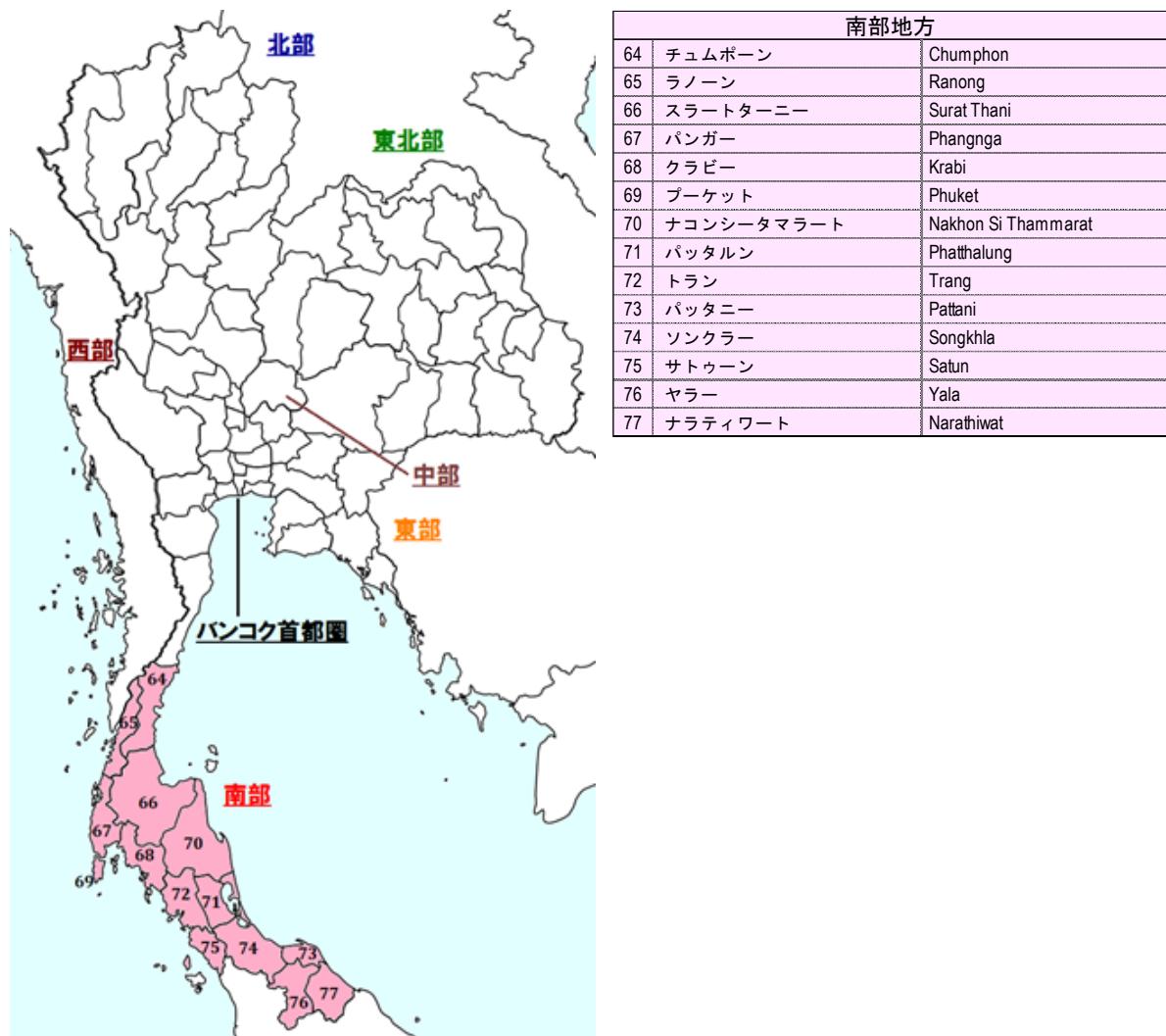
1. 地域概要

(1) 概要

①南部地方のタイにおける経済的地位

14県で構成される南部地方は、チュムポーン県とラノーン県がミャンマーと接し、ソンクラー県、サトゥーン県、ヤラー県、ナラティワート県はマレーシアに接している。また、ヤラー県以外の13県は海岸線を有し、ソンクラー県には主要港の1つであるソンクラー港がある。南部地方の人口は979万人、名目GDPは1兆4,376億バーツである（いずれも2023年）。

図表 31-1 タイ南部地方の位置



図表 31-2 南部地方概要

No	県名	(英語名)	名目GDP [2023年] (100万バーツ)	人口 [2023年] (1,000人)	1人あたりGDP [2023年] (バーツ)
	南部地方	Southern	1,437,591	9,791	146,832
74	ソンクラー	Songkhla	251,480	1,702	147,790
66	スラートターニー	Surat Thani	220,374	1,171	188,181
70	ナコンシータマラート	Nakhon Si Thammarat	194,669	1,528	127,405
69	プーケット	Phuket	193,424	614	314,921
64	チュムポーン	Chumphon	115,568	502	230,319
68	クラビー	Krabi	75,458	434	174,058
72	トラン	Trang	70,830	634	111,746
67	パンガー	Phangnga	56,919	248	229,213
73	パッタニー	Pattani	54,281	651	83,369
76	ヤラー	Yala	52,282	484	108,108
77	ナラティワート	Narathiwat	47,353	740	64,005
71	パッタルン	Phatthalung	42,800	491	87,098
75	サトゥーン	Satun	33,152	301	110,312
65	ラノーン	Ranong	29,000	292	99,331

(出所) National Economic and Social Development Board より作成

②工業団地・日系企業進出動向

南部地方では、ソンクラー県に 3 カ所の工業団地があるが、全体的に工業団地数は少なく、外資の進出も多くはない。

(2) 進出日系企業からみた事業・生活環境やコスト

①インフラ・物流

【道路】

南部には、アジアハイウェイの 2 号線 (AH2) が通っており、バンコクからハジャイ、サダオを通ってマレーシアへとつながっている。また、ハジャイからは、18 号線 (AH18) がスンガイコローを経由してマレーシアへと通じている。

図表 31-3 南部のアジアハイウェイ (AH2、AH18)



(出所) 各種資料より作成

【空港・港湾】

南部には、タイの主要な空港にあたるプーケット空港（国際線就航都市はクアラルンプール、香港、シンガポール、上海等多数）、サムイ空港（国際線就航都市はシンガポール、西安、香港等）、ハジャイ空港（国際線就航都市はシンガポール、クアラルンプール等）の3空港があり、また、主要な港湾の1つであるソンクラー港もある。

プーケットはリゾート地であることから観光客が多く、プーケット空港の旅客数は2020年、2021年には新型コロナウイルス感染症の影響により激減したものの、2023年には年間約1,400万人まで回復・増加している。

②労働事情

【賃金】

2025年1月に最低賃金（日額）が下表のとおり改定された。プーケットはチョンブリー、ラヨーン及びチャーンサオと並びタイ国内で最も高い水準となっている。

図表 31-4 南部地方の県別最低賃金（2025年1月）

県名	最低賃金（バーツ）
スラートターニー（サムイ島郡）、プーケット	400
ソンクラー（ハートヤイ郡）	380
クラビー	354
ソンクラー（ハートヤイ郡以外）、 スラートターニー（サムイ島郡以外）、パンガー	352
チュムポーン	351
ナコンシータマラート	349
パッタラン	348
サトゥーン、ラノーン	347
トラン	345
パッタニー、ヤラー、ナラティワート	337

(出所) JETRO 資料より作成

③生活環境

工業団地が少なく、進出している日本企業も少ない。治安面では、南端の国境付近の地域でイスラム系武装集団によるとみられる襲撃・爆発事件が続いている。日本政府は、ナラティワート県、ヤラー県、パッタニー県と、ソンクラー県の一部に渡航中止勧告を出している。また、ソンクラー県の渡航中止勧告が出されていない地域についても、「不要不急の渡航は止めてください」としており（2021年2月時点）、これら4つの県については、治安面、教育・医療面でのハードシップが高い。

2. 主要工業団地

No.	工業団地名	所在地	産業エリア 総面積
1	Songkhla Industrial Estate	Samnak Kham Subdistrict, Sadao District, Songkhla	148ha
2	Southern Region Industrial Estate (Songkhla)	9/6 Moo 4 Chalung, Hatyai, Songkhla 90110	282ha
3	Rubber City Industrial Estate Project in The Southern Region	9 / 6 Moo 4 Chalung, Hat Yai, Songkhla 90110	1,248ha

(出所) BOI より作成